

男性の家事・子育てへの参画促進事業【長崎県】

個別事業費	465 千円
交付金額	232 千円

地域の実情と課題

- 女性が活躍できる職場環境整備が必要
 - ・男性の育児休業取得率: 16.2%
 - ※R5長崎県労働条件等実態調査(対象: 常用労働者5名以上の事業所)
- 本県の6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事関連時間には大きな差がある。
 - 夫: 90分【全国 114分】
 - 妻: 409分【全国 448分】(妻と夫の差319分)
 - ※R3社会生活基本調査/家事育児関連時間平均時間

事業の特徴

- 女性の参画・活躍の障壁となっている「家庭における家事・育児等の負担」を軽減するため、「男性の家庭参画の促進」「性別による固定的役割分担意識の解消」を行うことで、女性の就業や社会進出を後押しする。
- 男性の家事・子育て参画に関する県内の気運醸成に向けた取組全体のコーディネート及び助言等を得るため、男性の家事・子育て参画促進に詳しい専門家をトータルコーディネーターとして起用。
- 子育て情報誌『ココロン』へ男性向けに家事・子育ての分担に関する内容を掲載。

事業の効果

- トータルコーディネーターからの助言を踏まえ、関係市町や関係団体と連携することにより、子育て当事者の男性や、そのような男性従業員を抱える企業の意識改革促進に繋がった。

目的・目標

- トータルコーディネーターへの相談回数(回)(アウトプット)
 - 【目標: 5回 実績: 5回】

連携団体

- 「ながさき女性活躍推進会議(事務局: 長崎県経営者協会)」
- 「NPO法人 ファザーリング・ジャパン」

今後の課題

- 県内事業所の経営者・管理職層及びその従業員の働き方や、男性の家事・育児等への参画を促進していくため、県内自治体や協力団体・企業等とさらに連携を図り、作成した既存ツール等も活用しながら、子育て世帯だけでなく県下全域での気運を高めていくことが必要である。

事業の概要

【事業②】男性の家事・子育てへの参画促進事業

- ・男性の家事・育児参画に関する県内の気運醸成に向けた取組全体のコーディネート及び助言等を得るため、男性の家事・子育て参画促進に詳しい専門家をトータルコーディネーターとして起用
- ・子育て情報誌『ココロン』へ男性向けに家事・子育ての分担に関する内容を掲載

取組1

専門家:NPO法人ファザーリング・ジャパン 代表理事 安藤 哲也 氏

※現在の役職

内閣府 子どもの貧困対策「子供の未来応援国民運動」メンバー
厚生労働省 「イクメンプロジェクト」顧問
東京都 子育て応援とうきょう会議実行委員、「こども未来会議」委員
文京区 少子化対策プロジェクト
「ぶんきょうハッピーベビー応援団」 副座長

助言

各種取組の企画・検討時や実施時に、同氏へ相談をして、専門家としての助言や意見を得たり、情報提供を受ける。

取組2

子育て情報誌『ココロン』へ男性向けに家事・子育ての分担に関する内容を掲載

ココロン・・・長崎県内で子育て世帯向けに発行しているフリーマガジン
(4カ月に1回)

具体例

※交付対象外

<男性育休取得促進セミナー>

【開催日】 令和7年1月21日

【内容】

<第1部>

男性育休は会社を変えるボウリングの一番ピン
～心理的安全性が個人と組織の成長への鍵～
NPO法人ファザーリング・ジャパン
ファウンダー／代表理事 安藤 哲也 氏

<第2部>

過重労働から超ホワイト企業へ
～「残業ゼロ」「男性育休100%」達成からの幸せな「増収増益」～
株式会社サカタ製作所 代表取締役社長 坂田 匠 氏

<第3部>

育児・介護休業法の改正について
長崎労働局 雇用環境・均等室

